

大学合唱団新歓アンケート (2023/5/26～6/12実施、回答：74件59団体 団員数順)

1. 新入団員を含む団の総人数を教えてください	2. 今年度の新入団員(1年生に限らず)の人数を教えてください	3. 前年に比べて新入団員の数に変化はありますか	4. コロナ前(2019年度)に比べて団の総人数に変化はありますか	5. 今年の新歓で特に役立ったことや、効果のあった方法を教えてください(任意)	6. 合唱連盟の「大学合唱団運営セミナー さあ新歓大作戦!!」を受講または視聴しましたか	7. (*前の質問で1～3を回答した方へ)セミナーの中で役に立った内容を教えてください(任意)	8. あなたの団で課題となっていることは何ですか。*新歓以外のことも結構です。(任意)	9. 今後、合唱連盟に望むことはありますか。(任意)
01人～10人	0人～5人	前年より少ない	団員数が減った		4. していない・知らなかった		団員の不足、ピアニスト・指揮者の不足	
01人～10人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った	SNSのアカウント	4. していない・知らなかった			
01人～10人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った		4. していない・知らなかった			
01人～10人	0人～5人	変わらない	団員数が減った	SNSの活用	4. していない・知らなかった		混声3部合唱すらできる人数がない	会費を払うにも人数がないから、1人あたりの負担がかなり大きいので、考慮して欲しい。合唱に興味を持ってもらうため、合唱連盟のイベントを大学に告知して一般の学生にも広めてほしい
01人～10人	0人～5人	変わらない	団員数が増えた	既存の部員による知人への勧誘	4. していない・知らなかった		人数が少ないこと。	
01人～10人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った		4. していない・知らなかった		人数があまり増えないこと。	
11人～20人	0人～5人	前年より少ない	団員数が減った	直接の声かけ	2. Zoomで受講した	新入生への接し方	人数不足で、仕事が回らない。	子どもから合唱を遠ざけない工夫はありますか？
11人～20人	0人～5人	前年より少ない	団員数が減った	駅前でコンサート	3. Youtubeで視聴した		現状が続くと、来年度にはアクティブな団員にベース系がほとんど居なくなってしまうこと。合唱団体として形を保てるのかが不明です。	
11人～20人	0人～5人	前年より少ない	団員数が減った	SNSの活用	4. していない・知らなかった		団員不足	
11人～20人	0人～5人	前年より少ない	変わらない		4. していない・知らなかった		部員の高齢化(7割が学部3年生以上)	
11人～20人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った	SNSの活用、大学のサークルオリエンテーション	4. していない・知らなかった		団員減少と人数不足による一人ひとりの仕事の負担増	
11人～20人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った	直接の声掛けやtwitterのDMを使った声掛け	2. Zoomで受講した	積極的に声をかけていくこと ビラ配りだけでなく新入生と話すこと	男声の人数不足	合唱経験者以外を入れるための新歓方法
11人～20人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った	学校のイベントとして行われる新入生歓迎イベントでの直接の声かけ	4. していない・知らなかった		団員の人数が少ないこと。	
11人～20人	0人～5人	前年より多い	団員数が減った	チラシ、入学式での校歌演奏	4. していない・知らなかった		上級生が下級生より少ない状態での運営、練習の安定化	
11人～20人	0人～5人	前年より多い	変わらない	SNSの活用	4. していない・知らなかった		音楽専攻の部員たちが教育実習や教探で居なくなり、コンクールでの歌える要員が減少してしまっていること。	
11人～20人	0人～5人	前年より多い	変わらない	直接の声掛け	4. していない・知らなかった		今年度設立の団体のため知名度が不足している。中心メンバーが4年のため来年度以降の引き継ぎも課題。	連盟個人会員制度の設立。(個人会員が集まることで団として連盟に加入せずとも大会等へのエントリーが可能になれば、企画合唱団の立ち上げが盛んになり界隈が活性化しそうだから)
11人～20人	0人～5人	変わらない	団員数が減った		4. していない・知らなかった		活動人数が足りないこと。音楽経験者がほぼおらず、練習で適切な指導ができる人がいないこと。	
11人～20人	0人～5人	変わらない	団員数が減った	Twitter等のこまめな練習の告知や宣伝。直接の声かけ	4. していない・知らなかった		団の人数が増えにくいこと。団体の運営の仕方が曖昧で方法が分かっていない団員が多い。	
11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	Twitterでの継続的な広報、大学のサークル合同説明会でのチラシ配布	4. していない・知らなかった		人数が少ないため、混声四部等ダイナミックな曲を選曲できず、ポップス中心になってしまう。組曲とかやりたいのに、と思ったり。	以前会計セミナーを受講した際の配布資料等がかなり参考になったので、他の資料等も積極的に配布していただけるとありがたいです。権利の関係等で難しいとおもいますが、、、
11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	看板の設置。頻繁にSNSを投稿する。	4. していない・知らなかった		コロナ以降団員数が減り、毎年のように団の存続の危機になっていること。	また合唱団セミナーを開催していただけると幸いです。

11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	学校主催のブース設置による勧誘	4. していない・知らなかった		1年の男性部員が入っていない	
11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	SNS	3. Youtubeで視聴した	OBのため既知の情報	3年におよぶ活動休止に伴う運営ノウハウの断絶	旧態依然となったコンサートスタイルからの脱却に向けた方法論の模索。 日本の合唱界は内輪に向かいすぎており、外側から見ると異質な文化となっている。 世間一般から見て合唱がカッコいい、魅力的にならないと未来はない。
11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が増えた	SNS、声かけ(集中的な説明)、新入生との練習や新歓でのカラオケなど	2. Zoomで受講した	同志社などの実体験に基づいた経験談が他の話より最も参考になった。	人数不足による役職の兼任、自身も含めた上級生の出席割合、合宿などの一人一人の金銭面での負担、他団体と比べて実力が不足(個人もそうだが人数も)、	環境が整っていて且つクラブの価値が他の所より高い団体は今のYoutubeでも問題ないと思うが体制が不安定で実績もなく、グリーが他より優先されない場合の状態での新歓勧誘などの説明もあればとても助かります。何卒よろしくお願ひします。 また私の感覚で物を言うのを許していただきたいのですが、自身も含めた団の実力不足が原因で指揮者にも具体的な指導されずに感覚的な指導が多く、合唱を去年始めた私にとってとても苦しい期間があったこともあり、指揮者にきちんとした指導をしてもらうための態度など教えてもらいたいです。
11人～20人	06人～10人	前年より多い	団員数が増えた	SNSの活用 (twitter, 特にinstagram)	3. Youtubeで視聴した		若い人や合唱人口、イベントが少ない中でいかに合唱に触れたことの無い人に合唱に興味を持ってもらうか	今後も大学生向けの講習会やっていたら嬉しいですが(毎回とても勉強になることばかりでありがたいです…！)
21人～30人	06人～10人	前年より少ない	団員数が減った		3. Youtubeで視聴した			
21人～30人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	大学内の看板設置	4. していない・知らなかった		学生主体のため、未経験の方への指導の方法が分からない	
21人～30人	06人～10人	前年より多い	団員数が減った	SNSの活用、ミニコンサートの実施、他団体との合同コンサート、Zoomによる説明会及び履修相談会、今年から配布可能になったピラ	4. していない・知らなかった		新入生、現役の発声発声について、パート決め(本人の意向優先なのか、団全体を優先か、)	これからよろしくお願ひします！
21人～30人	06人～10人	前年より多い	団員数が増えた	ピラを使っでの直接の声かけ、練習後の食事会、	1. 会場で受講した	効果的な練習方法	全体的な歌唱のレベルアップ	初心者向けの合唱講座
21人～30人	06人～10人	前年より多い	変わらない	新歓カレンダーの作成、SNS	4. していない・知らなかった	体験入団の取り組み方、ターゲットが経験者だけではないという言葉が心に残った。	入団してくれたのはいいものの、なかなか毎行こう！という居場所にはなっていないと感じる ・男性を集めること ・役割を学生指揮者に集中させないように全員で分担して運営すること 金銭面(出演料、ホール代が高い) 練習場所の確保(コロナ以降、大学での練習は平日のみに限られ、土日は公民館を借りているが公民館側から「大学はないのか」と責められ、やりづらさを抱えている)	真に、大学合唱団の悩みに即した内容にしていただきたい。
21人～30人	06人～10人	前年より多い	変わらない	直接の声かけ、演奏披露、チラシ	4. していない・知らなかった		男子部員の確保	
21人～30人	06人～10人	変わらない	変わらない	入学式での歌唱	3. Youtubeで視聴した		個々のレベルの差が大きいこと。部活を辞めたいという人が3、4月に沢山現れてしまったこと。	名古屋でのイベントを増やして欲しいです。
21人～30人	0人～5人	前年より少ない	団員数が減った	LINEのオープンチャットを作成して、練習のお知らせや見学の受付を流したことで、TwitterやInstagramよりも目に触れる回数を増やした。	2. Zoomで受講した	発声の練習とアフターのこと。	男声が少ない。各学年のばらつき、声量の差。	
21人～30人	0人～5人	変わらない	団員数が減った		4. していない・知らなかった		・教養科目のみの授業である1年生は、キャンパスが違うため、中々見学に来てもらえない。自分たちも新学期が始まる前のみしか時間がなく、直接勧誘できる期間が限られていること。 ・薬学部の研究室実習や医学部の病院実習が始まると忙しくなり、来ることが出来る団員数がへってしまうこと。 ・パートにかたよりがあること。	
21人～30人	11人～15人	前年より多い	団員数が減った	Twitterでの宣伝、野外での演奏、合唱以外の遊びによる新歓活動	4. していない・知らなかった		男女比、経験者と初心者者の技術の差、執行(3回生)の人数不足による役職の集中	

21人～30人	11人～15人	前年より多い	団員数が増えた	直接の声掛け、ピラ、ポスター等できることをなるべく手を付けた。	4. していない・知らなかった			
21人～30人	11人～15人	前年より多い	団員数が増えた	Twitterでの日常の様子公開	1. 会場で受講した	先輩として後輩にどのように立ち振る舞うべきなのか、パート練習の進め方について	個々のポテンシャルを上げること	かねてよりお世話になっております。今年度も宜しくお願い致します。
21人～30人	11人～15人	前年より多い	変わらない	SNSの活用、新歓コンサート、体験練習会、先生レッスン体験	2. Zoomで受講した	発声練習のやり方	新入生の男性が一人も入部しなかった	パート練習のやり方、指揮のやり方を知りたいです。
40人～50人	11人～15人	前年より少ない	団員数が減った	直接の声掛け	2. Zoomで受講した		男声が少ない	
40人～50人	11人～15人	前年より多い	団員数が減った	SNSの活用、入学式での演奏(コロナの影響で3年ぶりの演奏)	2. Zoomで受講した	デモ演奏の選曲、見学者の管理	発声の統一、指導 団員数が少ない(特に男声)	
40人～50人	11人～15人	前年より多い	団員数が増えた	Twitter、直接の声かけ、音楽団体合同の新歓コンサート 色々な方法で新歓を試みたが、1番宣伝になったのが大学の音楽系サークルの協議会主催の新歓イベントだったように思える。まあまあの新入生が問い合わせ先の公式LINEの追加してくれた。	3. Youtubeで視聴した		コンクールに出ない団の為、モチベーションの維持が難しい時がある。 技術面においては、発声指導が難しい。週3回の練習の為、一度深掘りしたことで次の練習ではリセットされていることが多い。 男声が少ない……初心者経験者を問わずここ数年は人が少ない傾向にある(逆にコロナ禍初めのはずの令和2年度入学生はマックスで7名居たので、コロナに関係の無い傾向だとは思)	幼少期から音楽を愛し、合唱に触れる人が一人でも増えると嬉しいです。(合唱講習会等)もっと仲間を増やしたいです、地域を盛り上げて、歌声が溢れるような環境があれば嬉しいです。 コロナが5類になったのをきっかけとするガイドラインの改訂があるなら早めに出して欲しいです……コロナに関しては弊団では慎重に扱っており、コロナ禍での合唱活動の風当たりを思えば連盟のガイドラインに従わずに勝手に行動するというのができないので……あと地方の合唱を元気づける方策があるといいなと思います。私の地元は鹿児島ですが特に一般合唱団を中心とした合唱文化がもう少し起こればな……と思います
40人～50人	16人～20人	前年より多い	団員数が増えた	Twitter等のSNSでの告知、声かけ	4. していない・知らなかった		練習参加率、パートバランス	
40人～50人	16人～20人	前年より多い	団員数が増えた		4. していない・知らなかった			
40人～50人	16人～20人	前年より多い	団員数が増えた	SNSをいろんな人で回した。直接来てくれた子には明るく優しく親しみやすく接する。	4. していない・知らなかった		キャンパスの分離による統率の難しさ 2年と3年の団結力をもっと高める。 技術向上	
40人～50人	16人～20人	前年より多い	団員数が増えた	TwitterやInstagram、大学での新歓活動(ピラ配り)	3. Youtubeで視聴した			
40人～50人	16人～20人	前年より多い	変わらない	大学生協等主催の新歓イベントで歌ったこと、ピラ配り時の声かけ	3. Youtubeで視聴した	新歓時の練習内容		
40人～50人	21人～25人	前年より多い	団員数が増えた	SNSの活用、歌うこと以外の活動	3. Youtubeで視聴した			大学合唱団員同士(渉外担当以外含む)の交流の場がほしいです。
40人～50人	21人～25人	前年より多い	団員数が増えた	SNSの活用、公式LINEの導入、対面新歓の実施、先生練の体験を入れるなど工夫した。	2. Zoomで受講した	新歓コンサートを笑顔で歌うことを心掛けることができた。	上級生が少なく、少ない人数で大人数をまとめなければならないこと。 留学生の対応。	
40人～50人	26人～30人	前年より多い	団員数が増えた	LINEで直接やりとり	1. 会場で受講した	声かけの内容	上回生の人員不足	
51人～60人	11人～15人	前年より多い	団員数が増えた	Twitter、Instagramの活用、学内ミニコンサート	4. していない・知らなかった		初心者の育成。楽典など音楽知識を詳しく教育する機会が少ない	
51人～60人	21人～25人	前年より多い	団員数が減った	ピラ配り	4. していない・知らなかった		必要経費が高いが、そのことを新歓のときに伝えるか	
51人～60人	26人～30人	前年より多い	団員数が増えた	入学式での演奏映像の上映、キャンパス内での演奏、公式LINEの運営	2. Zoomで受講した	団内で新歓に対する意識を高めることの重要性	初心者と経験者の双方が満足できるような練習方法の確立。	演奏機会の増加
61人～70人	11人～15人	前年より少ない	変わらない	直接の声掛け・SNSの活用	3. Youtubeで視聴した	見学へ来た新入生への対応		

71人以上	21人～25人	前年より少ない	団員数が減った	Twitterでのスペースライブ、SNSでの呼びかけ、野外ライブ	4. していない・知らなかった		所属する団員数は多いがコンスタントに練習に来れる部員確保が課題。練習にかなり来れる人と来れない人で差が出てしまい、全体での曲の仕上がりに影響する。また、コンスタントに練習に来れないのが原因で部を辞めてしまう場合もあるからその解決も課題となっている。	これからも大学の合唱団を支えてくれますようよろしくお願いいたします。
71人以上	21人～25人	前年より多い	変わらない	SNSの早期運用、ピアノ配り、実演など知ってもらう機会を多く設けたこと。	3. Youtubeで視聴した	回々しく新入生に話しかけること。	新入生を多く迎えることができたが、その数ゆえ個々人の発声を詳しく指導してあげられていないというジレンマがあります。	合唱に携わる人以外へも届くような発信を期待しています。
71人以上	26人～30人	前年より少ない	団員数が減った	対面新歓が解禁され、練習後に一緒に食事に行った。	4. していない・知らなかった			コンクール全国大会大学コース部門の出場枠を増やし（関東や東京など）、より活発化させて欲しい。
71人以上	31人以上	前年より多い	団員数が減った	合唱以外の新歓(どこかに行く、花見etc)、予約不要の履修登録会	2. Zoomで受講した	準備はどれだけしても足りないくらいということ		
71人以上	31人以上	前年より多い	団員数が減った		3. Youtubeで視聴した			
71人以上	31人以上	前年より多い	団員数が増えた	SNS運用一視覚資料作成に係るCanvaの活用とデザインの勉強、バケツプリンやお菓子の家など惹きつけられる企画の考案、Openchatを利用した階層性の新歓活動	4. していない・知らなかった		新入団員の定着とレベル差の解消(未経験者が多いので誰も置いて行かない空間作りと、経験者にとっても価値ある練習の提供)	以下はすべて個人の見解であり、合唱団として意見するものではありません。 新歓活動中連盟様のTwitterを拝見する中で、●●合唱団様の引用RTを目にしました。しかし、そこには本来JASRACとの包括契約がなされていないTwitterという場で私が非常にグレーに近い黒と認識している演奏動画が含まれておりました。 失礼を承知で申し上げますが、連盟としての著作権管理の認識はこの程度のものでしょうか。著作権の有効期限が切れているクラシック作品などを除いて、公式という立場のもとJASRACが管理を行う作品をTwitter内で公開することはわたしは控えるべきであると考えておりましたし、このツイートを拝見して言語化し難い感情を得ました。他方、アカベラサークル界限などではこのような権利事情が全く無視され、方々で作られた演奏動画がまた人を集めているのも事実です。一概に非と言えない状況があることは当然も理解していますが、合唱に携わるものとしてTwitter上での演奏動画公開に関する連盟様のご見解、今一度賜りたく存じます。 また、軽いお気持ちで●●合唱団様のツイートを引用されたのでしょうかコロナ禍から明け初めての新歓、おそらく特に地方の大学合唱団は新歓活動に神経質になっていた部分もあると思います。●●の新歓も結果こそ一定数出ましたが、非常に大変でした。そんな中で東京の大学合唱団が参加人数の多さにフィーチャーした投稿を全日本の連盟が引用し感心する、私はその構図に何とも言えなさを感じてしまったのが正直なところです。新歓活動をサポートするのであれば、そもそも人が集まらず苦境に立たされている地方の合唱団にこそ目を向け、ツイートとして積極的に取り上げるべきだったのではないのでしょうか。そこへ網羅的かつ真摯な目を向ける余裕がないのであれば、新歓という話題へ安易に全日本合唱連盟という名前を用いて参入するべきではなかったと考えます。 情報の整理に苦慮されていることと思いますが、大学合唱団のリストなどを作成すればベースが足りていない、テノール不足ですなどのツイートはすぐに目に入ったと思います。サポートしたいとおっしゃりつつも、時間軸を共有できるSNSにおいて現状の把握が全く足りていないのでは？あるいは連盟様は把握しているが全く可視化されていないと感じたのが正直なところです。 長文失礼いたしました。Twitter担当の方におかれましては以上2点、今後の運用におきましてぜひご留意いただければと存じます。
71人以上	31人以上	前年より多い	変わらない	twitterでDMを多数送信	1. 会場で受講した	新歓での練習の具体的な進め方	上の代のパトリリーダーが多数欠けていることによる、パトリリーダーたちへの教育不足、責任感の欠如など 昨年定期演奏会をできていないことによる団員の力量の低下など	

※同一の合唱団からの複数回答は一つの回答にまとめ、1～4、6の質問は最も回答日時が遅い回答を採用。

※作成者のミスにより、質問1で31～40人の回答項目は設定されていない。